

2023年度 飯田市連携シンポジウム

中国残留日本人「三世・四世」 と名乗るということ ーその意味と意義を問うー

日時：2024年2月10日(土)13時～16時

会場：飯田市「ムトスぷらざ 3階大会議室C・D」+オンライン

主催：飯田市大学誘致連携推進室

後援：日本オーラル・ヒストリー学会、満蒙開拓平和記念館

日中国交正常化から52年、中国「残留婦人」や「残留孤児」とその家族の日本への「帰国」から半世紀以上が経ちました。この間、かれらを取り巻く状況は大きく変化しました。この状況のなかで、「日本生まれの三世・四世」が社会に飛び立っています。

かれらは、「満洲」、敗戦、中国「残留」、日本「帰国」そして定住化という自らに続く100年の歴史をどう受け止め、その人生をどう生き抜き、自分たちのことをどう名乗っているのでしょうか？かれらの生きられた経験と問いは、同世代はもちろん、日本社会に様々に問いかけています。

「戦争の時代」「戦時下で生きる」という言葉が現実味を持ついま、この4人の若者の経験と問いに耳を傾け、共に語り合うために本シンポジウムは企画されました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

13:00

開会

開会挨拶

趣旨説明: 蘭 信三(大和大学/上智大学)

13:15

報告

山崎 哲(一橋大学大学院:残留婦人三世)

森川麗華(東京大学大学院:残留婦人四世)

14:25

コメント

大橋遼太郎(東京理科大学大学院:残留孤児三世)

田中はるか(素材メーカー会社員:残留孤児三世)

伊吹 唯(熊本保健科学大学)

15:15

質疑

質疑応答・総合討論

申込方法

【対面参加の場合】

申込不要。直接会場へお越しください。

【会場へのアクセス】

JR飯田線「飯田駅」下車 徒歩1分
「ムトスぷらざ 大会議室C・D」(丘の上
結いスクエア 3階)

(野県飯田市東和町2丁目
35番地
電話:0265-22-1132)



【オンライン(ZOOM)参加の場合】

2月8日(木)までに下記申込フォーム
(URLもしくはQRコード)から申し
込みください。お申込みいただいたメー
ルアドレスへ参加用リンクをお送りします。

【申込フォーム】:

<https://us06web.zoom.us/join/register/tZcaceiarzssHdGYQkUmx1IARu0Uogbk5zB>

※オンライン参加に関する質問等は
iida240210sympo@gmail.com
までお問い合わせください。



【問い合わせ先】

飯田市大学誘致連携推進室 電話:0265-22-4511 (内線2251)

メール:idaigaku@city.iida.nagano.jp